

7 実証実験

本研究プロジェクトでは、当初より研究成果を地方自治体へ試験的に適用し、成果の検証を行うことを計画していた。平成18年度には、既に新潟県見附市と愛知県豊橋市より、実証実験のフィールドを提供することに関して承諾を得ており、平成19年度は両市における実証実験実施計画を策定し、実施することが主研究業務であった。

実証実験では、開発したほとんどすべての情報システムの連携を見附市で実証し、見附市では実証できない住民参加型の情報収集、伝達の検証を豊橋市で実施することとし、両市における検証内容の棲み分けを行った。見附市の実証実験は代表研究機関である防災科学技術研究所が、豊橋市の実証実験は地域住民参加による情報収集技術の研究責任機関である工学院大学が、それぞれWG6、WG2の主査として実験計画、実施、とりまとめを行った。

表7-1 本研究を構成するサブ研究テーマと研究担当機関

節	サブ研究テーマ名	研究担当機関
7.1	見附市	防災科学技術研究所
7.2	豊橋市	工学院大学